

小鹿野町 議会だより

第73号

令和6年2月1日発行

発行/小鹿野町議会
編集/議会だより編集委員会



能登半島地震で亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、そのご家族や被災された方々に小鹿野町議会議員一同、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

小鹿野町議会議長 皆本 富男

白煙舞い、人馬駆ける八幡の祭り 八幡神社例大祭 (2023. 12. 9-10)

小鹿野町議会
HPはこちら→



傍聴お待ちしております

Contents

11月臨時会	②
12月定例会	③～⑧
審議結果一覧	⑧
一般質問	⑨～⑫

11月臨時会では、議長選挙等を行いました。
12月定例会では小鹿野町健康保険税条例の一部を改正する条例などを審議しました。

第5回11月臨時会

会期11月8日

本臨時会では、議長選挙等を行い、議会の人事構成を決定しました。
また、一般会計補正予算をはじめ、町長提出議案7件が上程され、慎重審議のうえ、全ての議案を可決しました。

議会人事構成

議長

皆本 富男

副議長

高橋 謙治

総務常任委員会

委員長	笠原 義行
副委員長	強矢 好光
委員	高根 保生
委員	猪野 武雄
委員	皆本 富男
委員	岩田 和幸

総務課、総合政策課、税務課、まちづくり観光課、産業振興課、建設課、会計課に関する事項についての調査及び審査を行います。

文化厚生常任委員会

委員長	加藤 喜一
副委員長	出浦 正夫
委員	今井 敏夫
委員	高橋 耕也
委員	高橋 謙治

住民生活課、こども課、福祉課、保健課、教育委員会及び病院に関する事項についての調査及び審査を行います。

議会運営委員会

委員長	強矢 好光
副委員長	出浦 正夫
委員	今井 敏夫
委員	高橋 耕也
委員	笠原 義行
委員	加藤 喜一

議会を効率的で円滑に運営するため
に協議する委員会です。

秩父広域市町村圏組合議会議員

今井 敏夫
高根 保生

秩父広域市町村圏組合議会議員として議会や協議会に出席し、組合の事業についての審議を行います。

議会選出監査委員

猪野 武雄

代表監査委員とともに町の財務や行政に関する事務について監査を行います。

補正予算

令和5年度小鹿野町一般会計補正予算 (第4号)

繰越金を財源に、国保情報集約システムの機器更新を行うため、一般会計から国民健康保険特別会計繰出金の措置を行うもので、規定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ115万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ72億4325万3千円とします。

令和5年度小鹿野町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

県支出金および繰入金を財源に、産前産後期間の国民健康保険税減免措置の施行に伴うシステム改修および国保情報集約システムの機器更新を行うもので、規定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ246万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ15億209万4千円とします。

人事案件

小鹿野町教育委員会委員の任命について

次の者の任命を同意しました。
守屋 敏夫 氏

小鹿野町固定資産評価審査委員会委員の選任について

次の者の選任を同意しました。

黒澤 哲雄 氏
八木 修 氏
加茂下 司夫 氏

第6回12月定例会

会期12月5日～7日

本定例会では、小鹿野町公共施設整備事業整備基金条例をはじめ町長提出議案が24件、請願2件、意見書案の議員発議1件が上程されました。慎重審議のうえ、請願1件を継続調査、それ以外の全ての議案を可決しました。

専決処分の承認

令和5年度小鹿野町営国民宿舎事業会計補正予算(第1号)

国民宿舎両神荘本館客室棟の大規模改修工事の実施にあたり、補助金額が確定したため、令和5年度当初予算の資本的収入および資本的支出の減額と、令和6年度への継続費の項目を追加するものです。その結果資本的支出の総額を2億617万3千円とし、継続費は令和5年度を2316万9千円、令

和6年度を1億8300万4千円とします。

条例の制定

小鹿野町公共施設整備事業基金条例

町の公共施設等の整備、除却等に要する資金に充てるため、本基金を設置します。

小鹿野町町長等の給与の特例に関する条例

元町職員の不祥事に対して謝罪するとともに、管理監督者としての責任を明らかにするため、町長および副町長の給与月額の一割に相当する額をそれぞれ1か月減額します。

条例の一部改正

小鹿野町公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例

職員を派遣することができるとする株式会社地域商社おがのを加えます。

小鹿野町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例

人事院規則の改正に準じて、夏季休暇の使用可能期間を6月から10月の間に拡大します。

小鹿野町消防団条例の一部を改正する条例

小鹿野町消防団員に特定の任務に限

り従事する機能別団員の区分を定めま

小鹿野町税条例の一部を改正する条例

固定資産税の課税免除について規定

小鹿野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴う条例改正および埼玉県国民健康保険運営方針に基づく保険税水準の統一に向けた税率改正を行うものです。主な改正点として「産前産後期間の国民健康保険税の減免」「国民健康保険税の税率改正」および「19歳未満の被保険者の均等割減免」の3点です。

【討論】(要約)

【原案に反対】 9番 出浦 正夫

今回の改定は小鹿野町国保制度ができてから一番の大改定になると私は考えております。その理由は、従前の4方式から2方式への賦課方式の変更であります。今回の提案の中では、確かに産前産後の減免の問題であるとか、あるいは19歳未満の子供の均等割免除などが含まれております。しかし、全体としてみれば、大幅値上げになります。今は、とてもそういうことを言

出す時期ではないと考えております。

二つ目、本議案に関する説明は去る11月27日の全員協議会の席で説明が行われました。先ほどの質問に対するご回答では、議員は知らなかつたけれど、もう11月15日には既に国保運営協議会が開かれて、そこでこの案が了承されて本日の議題になったということであります。

やっぱり議案はきちんと議員にも説明し、町民にもよく説明して理解をされた上で提案をされるのが私は望ましいというふうに考えております。そうした観点から、本議案には賛成するわけにまいりませんので、反対討論いたします。

【原案に反対】 10番 岩田 和幸

今、出浦議員が申した通り、私としてもそつくり同じ思いでいます。それに一つ付け加えたいのが、先ほど町長は県への要望や交渉をしていないというふうに聞きましたけども、値上げするわけですから、やっぱり努力はしてもらいたかつたと思うんです。出浦議員も言ったように今は食料品や燃料などいろんなものが値上がりしています。この時期にやはり保険料が上がるということは大変なことだと思えます。

そういう意味で、私もこのような時期に、町民に負担をかけることが納得

できない。以上で反対討論とさせていただきます。

【原案に賛成】 11番 加藤 喜一

そもそもこの議案に関しては、町長が本当に町民を思つての決断で、19歳未満の均等割を無料にする、これは何をしなくても、令和9年度にはやはり県下統一の方向にせざるを得ない現状の中で、やはり町として何ができるかということをごこの議案が示していると思います。

確かに今、反対される方の討論もございました。いろんなものが値上がりしてる時期だからこそ、せめて少しでも町民の負担を軽くできないかという、執行部のこの議案でございますので、ぜひとも皆さんにその意を汲んでいただきまして、議案に賛成いただけますようお願い申し上げます。賛成の討論とさせていただきます。

小鹿野町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

放課後児童健全育成事業の設備および運営に関する基準の一部改正に伴い、新たに安全計画の策定等の条項を加えます。

小鹿野町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例

障害者総合支援法の一部改正に伴い、居住地特例の対象施設に介護保険施設等を追加することと、他の医療費助成を受けている場合に対象外とする条項を追加します。

小鹿野町デイサービスセンター条例の一部を改正する条例

利用者が減少している両神デイサービスセンターを令和6年3月末日をもって廃止するため、条例における両神デイサービスセンターの名称を削除します。

小鹿野町国民宿舎事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

小鹿野町国民宿舎両神荘の運営について、高付加価値化事業改修工事の実施に伴い、使用料金の改定を行います。

小鹿野町空家等対策協議会条例の一部を改正する条例

空き家等対策の推進に関する特別措置法の一部改正に伴い、根拠となる条項が変わるため、条例の一部改正を行います。

補正予算

令和5年度小鹿野町一般会計補正予算

(第5号)

本補正予算は、物価高騰対応重点支援地方創成臨時交付金などの国庫支出金を財源に、住民税非課税世帯に対する給付金給付事業や、全町民に対しての商品券配布事業および戸籍法改正に伴う戸籍システム等の改修事業などを実施するほか、各事業費において、委託料など不足する見込みがある費用についてそれぞれ追加します。

また翌年度に実施するプレーパーク事業を債務負担行為として追加するほか、温泉館施設管理費において実施する改修事業など3事業について、翌年度に繰り越して事業費を執行する見込みがあることから、繰越明許費の設定を行います。

以上の結果、歳入歳出それぞれ1億7722万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ74億2048万1千円とします。

繰越明許費とは…

歳出予算の経費のうち、年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについて、翌年度に繰り越して使用する経費をいいます。

令和5年度小鹿野町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

町立病院の統合系医療システムの更新に要する費用およびマイナナンバーカードと健康保険証の一体化に伴う周知広報等事業に要する費用に対し、補助金の交付が見込まれるため補正を行うものです。

その結果、歳入歳出それぞれ4004万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ15億4213万7千円とします。

令和5年度小鹿野町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

令和4年度療養給付事業清算に係る交付金の追加、令和5年度療養給付費納付金の増額による補正を行うものです。

その結果、歳入歳出それぞれ1663万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ3億2524万1千円とします。

令和5年度小鹿野町介護保険特別会計補正予算(第2号)

保健事業勘定について、繰越金を財源に介護報酬改定等に伴うシステム改修費の増額を行うものです。

その結果、歳入歳出それぞれ84万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を

それぞれ15億2282万9千円とします。

令和5年度小鹿野町浄化槽設置管理等特別会計補正予算(第1号)

繰越金を財源に、浄化槽の保守点検に係る委託料に不足が生じる見込みであるため補正を行うものです。

その結果、歳入歳出それぞれ110万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億6850万円とします。

令和5年度国民健康保険町立小鹿野中央病院事業会計補正予算(第2号)

電子カルテ等医療情報システム更新にあたり、国民健康保険診療施設助成制度を活用し、その補助金を受け入れ企業債を減額し、資本的収入の企業債をそれぞれ補正するものです。

その結果、資本的収入は補正前と同額の2億4976万4千円で、企業債を4000万円減額し、他会計繰入金を4000万円増額します。

その他

工事請負変更契約の締結について

森林管理道柏沢線上柏沢橋補修工事について、設計変更の必要が生じたことにより、請負金額の変更が必要となつたため変更契約を締結するものです。

請負金額を、当初の5362万5千円から34万7600円減額し、5327万7400円とします。

工事請負変更契約の締結について

旧倉尾小学校校舎・プール解体工事について、現場着手にあたり煙突管にアスベスト含有が確認され、その除去工事を追加する必要が生じたことにより、請負金額の変更が必要となったため変更契約を締結するものです。
請負金額を、当初の4499万円から1199万円増額し、5698万円とします。

【討論】（要約）

【原案に反対】 10番 岩田 和幸

今までもそうですけど、基本計画を練って積算するときにもっと時間かけてやるべきだし、確かに最近になって、廃棄物の規制が厳しくなったんで、分かりづらいのは私も理解します。

でも役所は、民間の手本を示さなくちゃいけないですよ。その役所がわかりませんでしだって言っていていいんだらうかと思うんです。

私としてはとてもこの案に賛成することはできません。以上で反対の討論とさせていただきます。

人事案件

小鹿野町監査委員の選任について

次の者の選任を同意しました。

黒 澤 耕太郎 氏

小鹿野町公平委員会委員の選任について

次の者の選任を同意しました。

中 野 恵 子 氏

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

次の者を適任者と認めました。

渡 部 幸 夫 氏

請 願

国へ「改正マイナンバー法を見直し、健康保険証の継続を求める意見書」の提出を求める請願

請願者 秩父社会保障推進協議会

代表 千島 正之 ほか53名

紹介議員 猪野 武雄

本請願は、文化厚生常任委員会に付託となり、閉会中の継続調査となりました。

議会全員協議会

10月3日開催

・町からの報告事項

- ①小鹿野町両神デイサービスセンターの廃止について
- ②リングロー株式会社分社化につ

いて

（一般社団法人おかえり集学校に長若集学校事業を譲渡する）

- ③長若地域（旧長若中学校エリア）住環境整備基本計画（方針）（案）について
- ④小鹿野町まちづくりアンケートの結果報告及び第2次小鹿野町総合振興計画後期計画骨子案について

・その他

地域商社おがの会社定款の一部変更と取締役の選任について
職員の懲戒処分について

11月27日開催

・町からの報告事項

- ①小学校統合に係る進捗状況について
- ②旧倉尾小学校校舎解体について
- ③国民宿舎両神荘改修工事及び使用料金の改定等について
- ④国民健康保険税の税率改正について
- ⑤「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」について
- ⑥第2次総合振興計画後期計画について
- ⑦小鹿野町消防団機能別団員の創設について
- ⑧森林管理道柏沢線上柏沢橋補修工事の工事請負変更契約について

・その他

民間企業による事業説明（合同会社小鹿野町バイオマス発電所）
議会中における小鹿野町執行部のタブレット活用について

発議第3号 「建築物石綿含有建材事前調査・除去費用の国民への周知と国民負担軽減措置を求める国への意見書案」が提出され、総員賛成で可決しました。

請願者 建設埼玉秩父寄居地区本部 執行委員長 小澤 幸男
紹介議員 高根 保生
賛成者 笠原 義行・強矢 好光・今井 敏夫・高橋 耕也・高橋 謙治
猪野 武雄・出浦 正夫・岩田 和幸・加藤 喜一

9月定例会で総務常任委員会に付託され継続審査となった本請願は、11月16日に開催された本委員会において審査した結果、「採択すべきもの」と決定し、12月定例会（7日）において委員長が審査結果を報告しました。審議の結果、委員長の報告の通り採択され、次の意見書を内閣総理大臣ほか関係行政庁に提出しました。

建築物石綿含有建材事前調査・除去費用の国民への周知と国民負担軽減措置を求める国への意見書

2021年にアスベスト関連法（大気汚染防止法・石綿障害予防規則）が改正され、解体改修の時にアスベスト含有建材の事前調査と一定規模以上の工事では事前調査結果の報告が義務化されました。

しかし、多くの国民がアスベストの健康被害、アスベスト関連法改正、そして調査・除去費用の施主負担を知りません。国民全体の課題と捉え、国民への周知を行っていただきたい。

また、アスベストの調査・除去費用の施主負担を避けようと、無届け、違法工事が横行してしまえば、周辺住民や建設工事従事者の健康被害は計り知れません。国の補助制度として、社会資本整備総合交付金の「住宅・建築物安全ストック形成事業」がありますが、対象建材が吹付け材等に限定され極めて不十分で、戸建てや小規模ビル等では使えない制度となっています。

国の「住宅・建築物安全ストック形成事業」にある「住宅・建築物アスベスト改修事業」の大幅な拡充と、一般住民が使えるアスベストの調査・除去費用の助成（補助）制度を整備していただきたい。

つきましては、国において、次のとおり対策を求めます。

- 1、国は、国民に対し、アスベストの健康被害、アスベスト関連法改正を周知徹底する。
- 2、国は、一般住民が使えるアスベストの調査・除去費用の助成（補助）制度を整備する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和5年12月7日

埼玉県秩父郡小鹿野町議会

予算・条例等の審議結果

(○は賛成、●は反対した議員)

議案名		議員名	今井敏夫	高橋耕也	笠原義行	高橋謙治	高根保生	猪野武雄	皆本富男	出浦正夫	岩田和幸	加藤喜一	強矢好光
11月臨時会	令和5年度小鹿野町一般会計補正予算（第4号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度小鹿野町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	小鹿野町教育委員会委員の任命について（守屋 敏夫氏）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	小鹿野町固定資産評価審査委員会委員の選任について（黒澤 哲雄氏）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	小鹿野町固定資産評価審査委員会委員の選任について（八木 修氏）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	小鹿野町固定資産評価審査委員会委員の選任について（加茂下 司夫氏）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小鹿野町監査委員の選任について（猪野 武雄氏）		○	○	○	○	○	除斥	—	○	○	○	○	
12月定例会	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度小鹿野町営国民宿舎事業会計補正予算（第1号））		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	小鹿野町公共施設整備事業基金条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	小鹿野町町長等の給与の特例に関する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	小鹿野町公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	小鹿野町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	小鹿野町消防団条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	小鹿野町税条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	小鹿野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	●	—	●	●	○	○
	小鹿野町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	小鹿野町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	小鹿野町デイサービスセンター条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	小鹿野町国民宿舎事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	小鹿野町空家等対策協議会条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	令和5年度小鹿野町一般会計補正予算（第5号）		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	令和5年度小鹿野町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	令和5年度小鹿野町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	令和5年度小鹿野町介護保険特別会計補正予算（第2号）		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	令和5年度小鹿野町浄化槽設置管理等特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
	令和5年度国民健康保険町立小鹿野町中央病院事業会計補正予算（第2号）		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	退席
	工事請負変更契約の締結について（森林管理道柏沢線上柏沢橋補修工事）		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
工事請負変更契約の締結について（旧倉尾小学校校舎・プール解体工事）		○	○	○	○	○	○	—	○	●	○	○	
小鹿野町監査委員の選任について（黒澤 耕太郎氏）		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	
小鹿野町公平委員会委員の選任について（中野 恵子氏）		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（渡部 幸夫氏）		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	
「建築物石綿含有建材事前調査・除去費用の国民への周知と国民負担軽減措置を求める国への意見書」提出を求める請願書		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	
建築物石綿含有建材事前調査・除去費用の国民への周知と国民負担軽減措置を求める国への意見書案		○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	
国へ「改正マイナンバー法を見直し、健康保険証の継続を求める意見書」の提出を求める請願		継続審査（文化厚生常任委員会付託）											

※ 議長は採決に加わっていません。

※ 条例の内容については町ホームページの「小鹿野町例規集」でご確認いただけます。

町政に対する一般質問

一般質問一覧（質問順）

高根 保生 <ul style="list-style-type: none"> ・首都直下地震について ・第75回全国植樹祭について 	出浦 正夫 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者福祉について ・職員の労働条件改善について ・保健行政について ・長若地域（旧長若中学校エリア）住環境整備方針（案）について
岩田 和幸 <ul style="list-style-type: none"> ・両神中郷橋交差点について ・旧長若中学校について ・株式会社地域商社おがのについて ・県の虐待防止の対応について 	高橋 謙治 <ul style="list-style-type: none"> ・こどもや若者に関する取組について ・小鹿野町行政区担当職員制度について ・農業用水の円滑利用について
笠原 義行 <ul style="list-style-type: none"> ・第75回全国植樹祭について ・中心市街地活性化について ・今後の公共交通のあり方について 	高橋 耕也 <ul style="list-style-type: none"> ・おがのこども園と学校給食について ・おがのこども園保育運営について ・町内の休みどころ、憩いの場所について
猪野 武雄 <ul style="list-style-type: none"> ・町民の健康管理に関して ・幹線道路の整備に関して ・教育に関して ・第2次小鹿野町総合振興計画に関して ・農林業振興等に関して 	<p>○9～12ページに各議員から提出された一般質問の要約を記載します。 （岩田和幸議員の一般質問は、本人の希望により掲載していません。）</p>

町政に対する一般質問

12月定例会



首都直下地震について 第75回全国植樹祭について

高根 保生 議員

『首都直下地震について』

地震の専門家の間で、発生確率が今後30年以内に70%の確率で起こると言われる『首都直下地震』について、森町長はどのように認識されているか、お伺いします。

答 町民の生命・身体及び財産を保護し、行政機能を維持しながら、様々な復旧・復興を最優先に実施する必要がありますと感じています。

質 私は、首都直下地震の直撃に見舞われるであろう、海拔ゼロメートル地帯に住む都民の避難先に、小鹿野町を含む秩父郡市を選んで頂くと思うのですが、町村会長である森

町長は如何お考えですか。

答 大変素晴らしいご提案だと思います。一市四町で、どの様な受け入れ体制が望ましいのか、協議して参りたいと思います。

質 秩父郡市の首長が団結して、大野知事に働きかけ、更には小池都知事とのトップ会談に持ち込み、人口の減少と空き家の増大に苦しむ秩父地域一帯と、首都直下地震の被害が想定される下町一帯が、ウインウインの関係になれる様、避難先No.1に選んで頂くと思えますが、町長は如何お考えですか。

答 やはり県知事や県のお力をお借りする必要はあると思います。小池都知

事との調整も必要になるので、大野知事にも働きかけ、ご協力を仰ぎたいと考えています。

『第75回全国植樹祭について』

質 令和7年初夏に予定されている『第75回全国植樹祭』の際、天皇皇后両陛下に小鹿野町へお越しいただき、町有林を主に使用した木造新庁舎をご高覧賜るようお願いしましたが、その後どうなりましたか。

答 植樹祭の理念に『適切な森林の整備と森林資源の循環利用を推進』とあり、町有林を活用した小鹿野町役場はまさに開催理念に合致する為、引き続きご高覧賜れるようお願いして参りたいと存じます。



次代へ歩む 新小鹿野町の創造

笠原 義行 議員

『第75回全国植樹祭について』

質 ミューズパークで開催予定の全国植樹祭まで約1年半となりました。小鹿野町において全国植樹祭の周知や開催機運の醸成を図るためどのような事業を計画しているのか伺います。

答 町では、路地スタでの木挽き体験、ふるさと祭りでのモミジの植樹体験をはじめ、様々なイベントに出展しPR活動を実施してきました。来年度は、全国植樹祭岡山大会の視察、啓発物品の作成、また越谷市を訪問しモミジの苗木のホームステイを依頼すると共に、課外授業を実施する予定です。育てていただいたモミジは「こしがや・おがの交流の森」で記念植樹を実施したいと考えております。

『中心市街地活性化について』

質 総合振興計画にも中心市街地の整備とあり、新庁舎を中心とした「小鹿野町の顔」として改めて積極的に整備していかなくてはと感じますが今後取り組むべき施策等ございましたら伺います。

答 新庁舎を中心として風情ある街並み資源を活用しながら新たな出会いや人が集まる場を創出し、小鹿野町の市街地活性化を検討してまいります。また、中心市街地の空地、空き家、空き店舗等の調査を実施し、来年度以降、利活用に向けた施策を進めていきたいと思っております。

『今後の公共交通のあり方について』

質 今後、自動運転等に取り組んでいる企業や大学

といった研究機関と開発に取り組むことも、公共交通のあり方を考えるうえで重要なことと考えますが町の見解を伺います。

答 埼玉県内でも深谷市では地域公共交通の自動運転技術の導入、推進及び持続可能な公共交通の実



長尾根トンネル開削に黄色信号？ 町民の健康保持と包摂的教育に配慮

猪野 武雄 議員

『①長尾根トンネル予定地の地盤が超軟弱で掘削が困難との話を聞きますが真相は如何ですか。また、②大滝トンネルは貫通間近かと思えますが、③県道皆野両神荒川線（荒川贄川地内二期工事）や④千束バイパスの進捗を伺います。』

質 ①については、県側へ照会するもそのような事実はないとのこと。②では、順調に掘削が続けており、年内に貫通かといったところです。③は、令和5〜6年度で盛

現に向けた取り組みが始まっております。本町ではそのような研究については現在予定はございませんが他の自治体で取り組まれている事例等を研究していきたいと考えております。

土と法面工事を予定。④は、11月からドローン等による現地調査に着手しています。

質 带状疱疹を発症する人が増加傾向にあります。突然激痛に襲われると共に失明などのリスクを伴う怖い病気です。そこで、ワクチンの予防接種が望まれますが、保険適用外でかなりの高額負担となります。助成制度を検討すべきですが…。また、ピロリ菌の除去についても助成を求めます。

答 秩父一市四町で同時の

実施が検討されましたが、本人が接種費を一旦全額支払った後、領収証を基に町に助成金（半額助成）を申請する方法で令和6年度から町単独で先行実施したい。ピロリ菌は、症状があれば保険適用されず。

質 不登校は夏休み明けよりも少し増えています。また、いじめを見逃していないか心配です。発達障害を始め、新たに書字障害や読字障害、聞き取り困難な子ども達の発見・把握と対策にも注力して欲しい。そして、本人が特に意識していないケースもあり、発見しにくいヤングケアラーの存在についても引き続き留意して欲しい。

答 必要な支援を鋭意実施中ですが、今後も児童生徒の実態把握に努める一方、研修等を通じた職員の理解力の向上にも一層努めたい。

ヤングケアラー…本来、大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていること。



**旧長若中校庭分譲計画、
地域住民の声にしたがえ!**

出浦 正夫 議員

質 長若地域（旧長若中学校エリア）住環境整備方針（案）について伺います。

令和5年10月28日（土）に開催された説明会の概要について伺います。

答 説明会は、旧長若中学校体育館を会場に開催、44名の方の参加がありました。はじめに概要やイメージ図について担当より説明、その後、ご質疑ご意見をいただきました。主な意見としては、地域住民の意向を吸い上げて時間をかけて説明してほしい、住宅整備に関する費用、整備後の利用者のニーズがあるのかといった意見が多く寄せられました。一方で、基本的には賛成であるが、マーケティングを検討した上で進めてほしいといった前向きなご意見もいただ

ております。

質 参加者44名中、賛成の発言をした方は何人いたのですか。

答 賛成者は1名です。

質 6月27日開催の意見交換会と10月28日の説明会を比べると参加者の皆さんの意見は、反対の声が強まっていると私は感じています。地方政治は、住民の合意・納得・賛同なしには進められないと考えますが、今回の長若地域住環境整備方針（案）に対して、地域住民の合意・納得・賛同は得られていると町長はお考えになりますか。

答 当日、参加していた方からは、厳しいご意見をいただいたと認識しています。しかし、参加者は地区住民の3.5%である、町としては少子化対策に

とって住宅政策は重要なことでありますので、反対賛成両方の意見を生かして両立できる形で事業を進めてまいりたいと考えております。



**こども議会の創設と
担当職員認知の促進を**

高橋 謙治 議員

質 令和5年4月よりこども基本法が施行され、国及び地方公共団体はこども施策を策定し実施し及び評価するにあたっては当該こども施策の対象となるこども又はこどもを養育するものその他の関係者の意見を反映させるために必要な措置を講ずるものとし、各自治体

がこども施策にこどもの意見を反映できるように必要な措置を講ずることが義務化されています。一部の自治体ではこども議会として、模擬的に議会

を体験するという取り組みがされており、中高生が有権者となり選挙で少年町長および少年議員を選出し、こども議会で政策が決定され、独自予算により実現していく等の取り組みがなされています。当町でも予算執行を伴ったこども議会を創設すること、こどもの意見表明の機会を確保し、こどもの意見の反映を促すのが良いと思いますが、考えを伺います。

答 こどもの意見を色々な面で反映させることは重

要であり、主権者教育として、自分達の町は自分達で作るという意識を醸成する意味でも、こども議会等の場所を設け、自分達の意見を発表し、その意見が具体的な政策として結びつく体験をできる事は素晴らしいと理解しておりますので、来年度の政策課題として検討します。

質 行政区と町の共同の地域づくりを進めるため行政区担当職員制度があり、職員を配置していますが、あまり認知されていないようです。広報おがのを通じて写真付きで担当職員名を掲載するのが良いと思いませんか？

答 どのような職員がどの地区の担当をしているのかを町民に知らせることは有益だと感じていますので、来年度より広報誌等で周知する事を検討します。



新たな時代の子育て
教育と町並みを考えて！

高橋 耕也 議員

『こども園と学校給食について』

質 オーガニック給食や天然素材、地元食材を利用した給食を望む声がありますが、現在の取り組みや障壁になる懸念事項など今後の考えなどお伺いします。

答 地元食材利用率は令和4年度32.69%となっております。現在、食材納入希望者募集の案内を出しております。次に天然食材についてはアミノ酸等が添加されていない物の利用に努めてます。今後の有機食材、天然食材の利用促進につきましては価格面や安定供給などを検討して参ります。『おがのこども園保育運営について』

保育、障害児保育について今後の考えを伺います。

答 保育時間延長、日曜祝日保育、産休明け保育につきまして要望などを考慮して検討いたします。障害児保育につきまして医療的なケアが必要な園児にも対応できるようにしております。

『町内の休みどころ、憩いの場について』

質 近年、町内に木陰のある緑の休みどころなどを求める声が多く聞こえますが町のお考えを伺います。

答 現在ある公園の有効利用が第一優先と考えます。整理統合しながら利用者のニーズに合わせて取り組んで参ります。



■ 議長交際費の公開 ■ 令和5年10月～令和6年1月

10月6日	慶弔規定に基づく議員実母告別式 香資料、生花料、弔花代	20,500円
10月8日	龍勢観光祭会費	2,000円
10月22日	奈倉耕地運動会	3,000円
10月29日	よこぜまつり会費	3,000円
11月22日	区長協議会懇親会会費	5,000円
12月29日	慶弔規定に基づく議員実父告別式 香資料、生花料、弔花代	20,500円
1月4日	おがのシルクロード商店会新年会	5,000円
1月7日	小鹿野町消防団新年懇親会（議長、副議長、総務常任委員長）	15,000円
1月12日	小鹿野町スポーツ少年団新年会会費	5,000円
1月20日	小鹿野町スポーツ協会新年会会費	5,000円
1月22日	2024年新春懇談会（小鹿野町国際交流協会）	4,000円
小計		88,000円
令和5年度 支出合計		143,000円

議会の傍聴をしませんか！

町の議会は、年4回の定例会（3月・6月・9月・12月）と、必要に応じて臨時会が開かれます。町政の動きを知るためにも、気軽に傍聴してください。

次回定例会は、3月上旬に小鹿野町役場で開催予定です。

※小鹿野文化センター・両神振興会館（旧両神庁舎）のテレビモニター中継もご利用ください。

議会会議録が閲覧できます！

小鹿野町議会ホームページで、平成21年以降の議会会議録が閲覧できます。ぜひ、ご利用ください。右のコードまたは「小鹿野町議会」で検索ください。



編集後記

寒中お見舞い申し上げます。

さて、昨年11月の臨時会において新しく議会人事が構成され、初めての議会だよりの発行に際し、新たな委員会メンバーでの編集委員会を開催いたしました。少しでも町民の皆様方に興味を持っていただけるよう様々な意見等が飛び交い、時代とともに変化する新たな課題等にも気づきを得られた有意義な委員会となりました。今後の議会だよりの在り方、内容や発行予算等、様々な課題も多くございますが、少しでも町民の皆様に関心を持っていただけるよう引き続き切磋琢磨してまいります。

今後とも貴重なご意見等を賜りたくお願い申し上げます。編集後記とさせていただきます。

▼議会だよりの編集委員会

委員長	笠原 義行
副委員長	加藤 喜一
委員	強矢 好光
”	出浦 正夫
”	皆本 富男
”	高橋 謙治